

震災を伝える

山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー金曜上映会特別版

福島県立相馬高校放送局作品集



©相馬クロニクル

2011年3月11日の東日本大震災を地元の高校生がどう受け止めていたか？ その後の心の変化を、当時の福島県立相馬高校放送局の生徒が映像に残しました。高校生で初めて日本ジャーナリスト会議特別賞も受賞。ゲストに、映像制作に携わった元相馬高校教諭の渡部義弘さんと元放送局の卒業生をお迎えし、作品の上映とともに、制作背景などを語っていただきます。

今伝えたいこと(仮)

2013年制作 演劇の記録映像／32分

相馬高校から未来へ

2013年制作 映像ドキュメンタリー／8分
第60回NHK杯全国高校放送コンテスト
テレビドキュメント部門優勝

ほか

3月30日(土) 14:00 (1回上映)

※上映後、元相馬高校教諭の渡部義弘さんと

元放送局の卒業生の皆さんによるトークセッションを予定しています。

会場：山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー 試写室
(山形ビッグウイング3F)

鑑賞会員無料(当日ご入会いただけます。入会無料。)



山形国際ドキュメンタリー映画祭が主催する定期上映会です。毎月2回金曜日に開催しています(映画祭開催月を除く)。お名前をご登録いただき、「鑑賞会員」としてご参加下さい。入会金や会費はかかりません。



311ドキュメンタリーフィルムアーカイブ

2011年3月11日に起きた東日本大震災の記録映画とその作品資料を蒐集・保存し、作品情報を世界に発信する、山形国際ドキュメンタリー映画祭主催のプロジェクトです。

www.311docs.jp

問) 山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局 ☎023-666-4480

山形国際ドキュメンタリー映画祭2019
YAMAGATA International Documentary Film Festival 2019

10月10日(木) - 17日(木)